

ハイライトよねやま 4 1

(財)ロータリー米山記念奨学会

2003年7月11日発行

1. 理事会・評議員会報告 ~理事のガバナンスへの期待高まる~

2002-03年度第2回理事会・評議員会が、去る6月24日東京・新高輪プリンスホテルで開かれました。全地区から118名の理事および評議員が出席して、2003年度の事業計画と収支予算および奨学生募集人員と募集要項などを審議決定しました。

1. 予算

寄付金収入は16億円、奨学金支出は17億2千5百万円です。奨学金を含む事業費は約20億円(支出の83%)で、不足分は奨学資金特別積立金で補います(取崩予算3億6千万円、予算執行後特別積立金は28億5千万円となる)。管理費9,845万円(支出の4%)は利息収入で賄います。2003-04年度は奨学生採用数維持のため寄付金収入を上回る奨学金を支給します。

2. 奨学生採用数

地区別米山(YU・YM・YD)奨学生採用数は、ロータリーの相互扶助の精神によって「寄付額」と「学生数(有資格者数)」それぞれの割当枠を設けています。前年度までこの比率は寄付枠60%:学生枠40%でしたが、地区の寄付増進意欲と成果に応えるため、2004学年度採用から寄付による割当枠を70%に増やしました。

3. 表彰制度改定

2003年7月から特別寄付に対する表彰制度が改定されます。従来は累計額30万円毎だった表彰を累計10万円毎といたします。新名称は第1回に達した方を「米山功労者」、第2~9回に達した方を「米山功労者(マルチプル)」、第10回以上の方を「米山功労者(メジャードナー)」と呼びます。表彰品及び法人・クラブに対する表彰は変更ありません。

<討議のハイライト>

奨学生の割当数を決める基準として寄付額に重きを置いたことにより、奨学生の採用数が減った地区からは不満の声がありました。しかし、寄付金減少の現状を打開する方策として止むを得ないとする意見が多くを占めました。

奨学金の支給額と支給人数が多すぎるのではないかという指摘がありました。これに対しては、現在の日本の経済・社会・国際的立場を十分認識して、全体的かつ長期的な視点から再検討すべきであるとの意見が述べられました。島津議長は、現在進行中の第2期基礎調査の結果を参考にして奨学事業の改革の中でこれらの問題に取り組むと答えました。

<アクションプラン>

理事・評議員の意見・提言と調査結果に従って、奨学会の各専門委員会は次期中期計画と実行計画案づくりに着手しました。

(事務局長 宮崎幸雄)

2. 寄付金速報 ～2002-03年度の寄付結果発表、1年間ありがとうございました！

2002-03年度の寄付金は約15億9千7百万円。前年度比-6.1%（普通寄付金-3.6%、特別寄付金-7.0%）で、約1億3百万円の減少です。例年に続き第2590地区が一人当たり平均寄付額トップの座を守りました。かかる経済状況下ですが、会員皆様のご理解とご協力をもって2004学年度も奨学生1,000名を支援します。

今年度もよろしくお願い申し上げます。

3. ガバナー・エレクト研修会報告 ～日本独特の多地区連合プロジェクトである 米山奨学事業へ関心と理解を（島津理事長）～

6月24日の理事会・評議員会終了後、2003-04年度ガバナー・エレクトを対象とした第2回研修会が開催されました。ガバナーと地区米山奨学委員会の連携による組織づくりの重要性と、寄付金低迷によって奨学生数1,000名維持が困難になりつつある現状をどのように打開していくかに重点を置いて研修会は進められました。参加者からは「公式訪問で米山奨学事業について力を入れてスピーチする自信がついた」「意見交換で他地区の実状が分かり、米山奨学事業推進の指標を作るのに参考となった」などの感想がありました。

昨年8月・6月にガバナー・エレクト研修会を開催していますが、6月では時期的に遅いとの意見が多数ありました。今後、開催時期については再検討する予定です。

4. 米山奨学委員長セミナー報告

去る6月25日、東京・高輪プリンスホテルにて2003-04年度の地区米山奨学委員長セミナーが開催されました。パネルディスカッションでは、個人寄付額全国トップを維持する2590地区 学友会の自主性を育成した2780地区 訪問や懇談会実施によって大学との新たな関係を構築する2650地区 カウンセラー研修会実施の意義を調査した2700地区などの実例が各委員長によって報告され、その後のグループディスカッションでも活発な意見交換が行われました。

5. 台湾学友会理事長が台北東海RCの会長に就任

台湾学友会の現理事長 許 邦福氏(1970～73 京都大学 華城電機会社社長)が、2003-04年度台北東海ロータリー・クラブの会長に就任しました。同クラブの初代会長は、同じく台湾学友会元理事長の徐 重仁氏です。許氏の更なる活躍を祈念いたします。

(財)ロータリー米山記念奨学会 担当：峯
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc 会館ビル8階
Tel：03-3434-8681 Fax：03-3578-8281